

平成16年3月期 第3四半期業績の概況(連結)



平成16年2月5日

(コード番号: 9057 登録銘柄)

会社名 遠州トラック株式会社

(URL <http://www.enshu-truck.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 澤田 邦彦

問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理本部長

氏名 木下 昭二

TEL (0538) 42-1111 (代)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

営業収益(又はこれに相当する事項)の会計処理の方法 : 無
の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況(平成15年4月1日~平成15年12月31日)

(1) 営業収益(又はこれに相当する事項) (百万円未満切捨て)

	営業収益	前年同期比
平成16年3月期第3四半期	10,895百万円	-
平成15年3月期第3四半期	-	-
(参考)平成15年3月期	13,225百万円	-

(注)1. 営業収益(又はこれに相当する事項)は、当該四半期までの累計値であります。

2. 当該四半期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期実績および増減率については記載しておりません。

[営業収益に関する補足説明]

当第3四半期におけるわが国経済は、業績を回復した業種と、変わらず低迷を続ける業種とに二分され明暗が分かれて参りましたが、一般個人消費が引き続き低迷しており、総じて厳しい状況に推移しております。

当物流業界においても、戦略商品をもって積極的に展開する少数の勝組事業者と、業績維持・回復に傾注している事業者に分かれました。

このような状況の中、当グループでは、10月度より2社の顧客のサードパーティーロジスティクスの導入が決定したことにより営業収益は増加し108億95百万円となりました。しかし同時期施行された東京都条例、NOX, PM法により、原価が上昇いたした事と需給逼迫による下払運賃の増加等により利益面ではやや厳しい状況であります。第4四半期の動向にもよるものの、通期で前期比増益は厳しい局面も予想されます。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

	予想営業収益	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期	14,769	1,023	550	72 89

(参考)平成16年3月期の個別業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

	予想営業収益	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想年間配当金	
				期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通期	13,527	1,045	560	6 50	13 00

[業績予想に関する定性的情報等]

今後のわが国経済は、依然として厳しい状況が継続するものと思われませんが、通期業績予想につきましては、平成 15 年 11 月 7 日発表の「平成 16 年 3 月期 中間決算短信（連結）」及び「平成 16 年 3 月期 個別中間財務諸表の概要」に記載の予想金額から変更はありません。

[業績等の予想に関する注意事項]

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上